

広報おばま

OBAMA

6

No.846
Jun.2024

みんなで描く、悠久の歴史と風土が生きるまち ～新たな時代の御食国 若狭おばま～



【防災特集】「あのときやっておけば良かった」にならないために 2～5P

令和6年小浜市長選挙 6・7P 結婚新生活を応援 8P 健康生活のとびら 9P 相談・休日当番医・公共施設休館日 10・11P
令和5年度下半期の財政状況 12P お知らせ 13P 暮らしの情報 14～17P OBAMA日和 18P フォトニュース 19P
イベントスケジュール 20・21P

大雨や台風の場合は、警報など、防災気象情報を利用して、被害を未然に防いだり、軽減したりすることができます。早めの判断・行動を心掛け、自身や身の回りの命を守りましょう。

2. 大雨や台風への備え

①情報を集める

災害の危険性があり、避難すべきかどうか判断が必要なときは、テレビやラジオのほか、下の方法から情報を集めましょう。



●福井地方気象台ホームページ

県内で発表中の注意報・警報や気象情報、天気予報などの情報が確認できます。



●小浜市防災メール

避難情報や、避難所開設状況などを配信しています。災害が発生する前に登録しておきましょう。



②状況に応じて避難を開始する

集めた情報をもとに、早めの避難行動を心掛けましょう。なお、最新の情報に注意し、下の表の警戒レベル4「避難指示」までに、危険な場所から必ず避難してください。



警戒レベル	状況	避難情報など	避難行動	
小浜市が発令	5	災害発生 または切迫	緊急安全確保	命の危険。直ちに安全確保 (すでに安全な避難ができず、命が危険な状況)
	4	災害の恐れが高い	避難指示	危険な場所から全員避難
	3	災害の恐れあり	高齢者等避難	避難に時間を要する人は、危険な場所から避難 ※高齢者や障がい者、妊産婦、乳幼児など
気象庁が発表	2	気象状況の悪化	大雨・洪水・高潮注意報	みずからの避難行動を確認
	1	今後、気象状況が悪化する恐れあり	早期注意情報	災害への心構えを高める

一緒に考えよう ～「避難場所」と「避難所」って何が違うの？～

避難場所…災害から命を守るため、緊急的に避難する施設または場所
 避難所…災害の危険がなくなるまで、または、災害により住宅を失った場合などに一定期間滞在する施設
 市が開設する「指定避難所」のほかに、地域で開設する「自主開設避難所」があります。



▲避難場所マーク



▲避難所マーク



「あのときやっておけば良かった」にならないために

防災特集

■問い合わせ 生活安全課 ☎ 64・6006

1. 事前の備え

近年、地震や津波、台風、大雨、土砂崩れなど、多くの災害が全国各地で発生しています。災害から身を守るため、対策を考えておきましょう。

①非常時持出品の用意

危険が迫ったとき、すぐに持ち出せる非常時持出品があると安心です。店・通販で購入することができるため、まずは各家庭で1セット、できれば個人で1セット用意することをおすすめします。



②備蓄品の準備

非常時持出品とは異なり、長期の災害や自宅避難に備えて準備しておく物で、量や種類を多めに確保しましょう。最低でも「3日分」、できれば「7日分」の備蓄が望ましいとされています。



③避難先や避難経路の確認

市では、状況に応じて下の表の指定避難所を開設します。災害ごとの避難先・避難経路を事前に確認しておきましょう。また、親戚・知人宅、民間の宿泊施設などに避難し、安全を確保する手段も有効です。

施設名称	所在地
小浜小学校	駅前町 13-29
小浜コミュニティセンター【バ】	小浜日吉 91-3
小浜中学校	雲浜二丁目 1-1
小浜第二中学校	後瀬町 8-10
若狭高校海洋キャンパス	堀屋敷 2-5-2
雲浜コミュニティセンター	城内二丁目 5-16
健康管理センター【バ】	南川町 4-31
市民体育館	後瀬町 9-38
文化会館	大手町 7-32
働く婦人の家【バ】	大手町 4-1
西津小学校	北塩屋 18-19
西津コミュニティセンター	北塩屋 22-2
県立大学小浜キャンパス	学園町 1-1
内外海小学校	阿納尻 45-9
内外海コミュニティセンター【バ】	阿納尻 43-10-1
旧田島小学校	田島 61-4
旧国富小学校	次吉 27-15
国富コミュニティセンター※風水害時は除く	栗田 11-3-2

施設名称	所在地
旧宮川小学校	竹長 14-10-3
宮川コミュニティセンター	加茂 2-17-2
旧松永小学校	上野 30-1
松永コミュニティセンター	上野 28-7
小浜美郷小学校	金屋 39-8
旧遠敷小学校	遠敷 72-17
遠敷コミュニティセンター	遠敷 71-8
遠敷児童センター	遠敷 1丁目 202
小浜市総合福祉センター【福】	遠敷 84-3-4
今富小学校	和久里 15-2-5
今富コミュニティセンター【バ】	和久里 18-18
口名田小学校	中井 43-15
口名田コミュニティセンター	中井 41-9
中名田小学校	下田 14-13-1
中名田コミュニティセンター	下田 52-19
加斗小学校	飯盛 59-32
加斗コミュニティセンター	加斗 30-35

【バ】バリアフリー対応。要配慮者専用スペースや障がい者用トイレ、エアコンなどを備えた施設

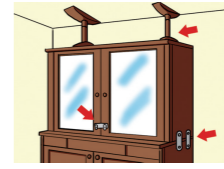
【福】福祉避難所。要配慮者と家族などの支援者が生活することを想定し、過ごしやすい環境が整った施設。他の指定避難所とは開設するタイミングが異なり、災害対策本部が状況を踏まえて開設する

3. 地震や津波への備え

いつ、どこで発生するか予測することが困難な地震と、速やかな避難が求められる津波。やはり大事なものは、災害を想定した準備をしておくことです。

①家の中の安全対策と避難経路の確認

突っ張り棒や留め金、L字金具などで家具を固定したり、窓ガラスに飛散防止フィルムをつけたりすることで、急な地震でも身を守ることができるほか、地震が発生すると自動的に電気を遮断する「感震ブレーカー」を設置することで、火災を予防することができます。



また、地震発生～津波到着までは、時間に余裕がなく、速やかな避難が求められるため、津波ハザードマップを事前に確認しておく安心です。

●津波ハザードマップとは…

悪条件下において、最大クラスの津波が発生した場合に想定される津波の浸水区域と基準水位*のほか、避難場所・土砂災害警戒区域などを記載している地図。津波発生時の行動や災害情報の入手方法、非常時持出品、備蓄品など、災害への備えに関する情報も記載しています。



▲市津波HM

*津波の浸水深に、津波が建物などに衝突して跳ね上がった高さを加えた水位

【お詫び】

先日、区長発送にて配布しました津波ハザードマップ9ページおよび11ページの常高寺住所に誤りがありました。お詫びして訂正します。
(誤) 小浜大原 1 (正) 小浜浅間 1

②地震が発生したら

頭を保護しながら姿勢を低くし、机の下などに潜り込んで落下物から身を守りましょう。小さな揺れでも安心せず、身を守るための行動習慣を日頃から身に付けておくことで、大きな揺れが起こったときも、落ち着いて行動できます。



また、地震と津波はセットと考え、沿岸部や川沿いにいる場合は、高台や避難ビルなど、安全な場所へ速やかに避難してください。

【津波情報】

	発表される津波の高さ		想定される被害
	数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	巨大地震の場合の表現	
大津波 警報	10 m超 (10 m<高さ)	巨大	巨大な津波が襲い、木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。
	10 m (5 m<高さ≤10 m)		
	5 m (3 m<高さ≤5 m)		
津波 警報	3 m (1 m<高さ≤3 m)	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生。人は津波による流れに巻き込まれる。
津波 注意報	1 m (0.2 m≤高さ≤1 m)	(表記しない)	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し、小型船舶が転覆する。

一緒に考えよう
「強い揺れを知らせる」緊急地震速報

震度4相当以上の揺れが予想された場合に、テレビやラジオ、スマートフォンで、強い揺れを事前に知らせてくれます。

①震源近くの地震計で地震波を感じ
②震源や規模、予想される揺れの強さなどを自動計算し、強い揺れが始まる前にお知らせ

一緒に考えよう ～避難所に行くことだけが避難ではない～

避難には、市指定避難所など、自宅から離れた場所へ避難する「立退き避難(水平避難)」、自宅内でより安全な場所に避難する「屋内安全確保」、2階以上へ避難する「垂直避難」があります。



災害時に自身が置かれている状況によって、避難方法が異なります。状況に応じた適切な方法で避難しましょう。

4. 本市の防災への取り組み

○各区の「わがまち防災マップ」作成支援

市内各区で想定される災害に備え、区の自主防災組織が作るオリジナルの地図「わがまち防災マップ」の作成を支援しています。防災マップは、地域住民が避難するための判断材料として役立ちます。

現在、作成を希望する区を募集しています。作成の相談は生活安全課まで連絡してください。



○防災行政無線の戸別受信機の貸し出し

災害時の緊急情報などを伝える防災行政無線の戸別受信機を無料で貸し出しています。引っ越しで新たに入居した世帯などは、生活安全課で戸別受信機を受け取り、自宅に設置しましょう。



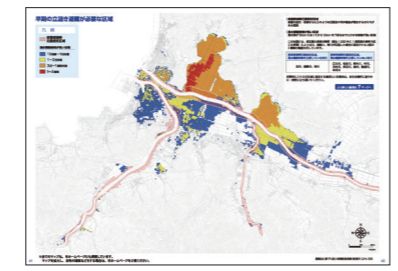
●こんなときは…

放送は聞こえるけど、途切れる
設置場所やアンテナの向きを変えてみてください。鉄筋コンクリートの壁際や、テレビ・電子レンジなどの近くは、正常な受信を妨げることがあります。

電源ランプが赤緑交互に点滅する・放送終了後に「ププッ」と音が鳴る
電池切れの合図です。乾電池を交換し、再度電源を入れ直してください。防災行政無線の戸別受信機は、停電時でも緊急放送などが聞こえるよう、乾電池に対応しています。

一緒に考えよう ～ハザードマップを見れば災害の危険性が分かる～

4Pで紹介した津波ハザードマップのほか、大規模な降雨により、河川が氾濫した場合などの浸水区域や浸水の深さ、各地域の指定避難所・自主開設避難所の場所を記載している「洪水ハザードマップ」を公表しています。住んでいる地域にどんな危険性があるのか、確認してみましょう。



また、本紙で紹介したほかにも、防災に関する行動や知識はたくさんあります。日ごろから防災を意識するよう心掛けましょう。

■投票できる人

投票日現在、満年齢が18歳以上の人で、4月13日以前に市の住民基本台帳に登録され、その後引き続き3カ月以上住んでいる人

■投票時間

7時～20時 ※旧田烏保育園は7時～19時

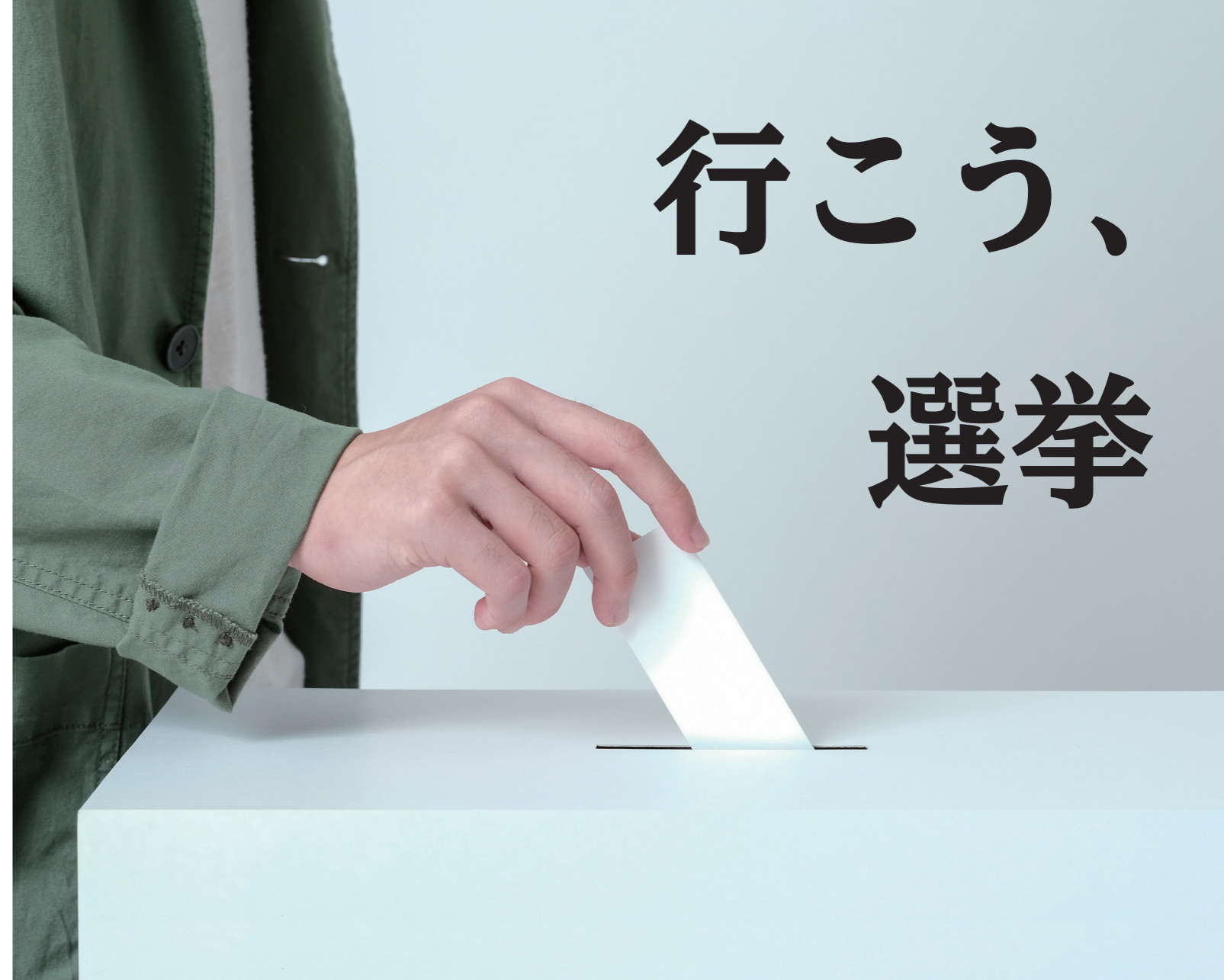
投票所	
1	小浜市役所（大手町）
2	小浜コミュニティセンター（日吉）
3	雲浜コミュニティセンター（城内二丁目）
4	西津コミュニティセンター（北塩屋）
5	内外海コミュニティセンター（阿納尻）
6	旧田烏保育園（田烏）
7	国富保育園（栗田）

■投票するには

投票には、7月16日④以降に市から各世帯へ郵送する入場券が必要です。入場券が届かないときや、紛失したときは、運転免許証などの身分証明書を投票所へ持参してください。※期日前投票をする場合も同様

投票所	
8	宮川コミュニティセンター（加茂）
9	松永コミュニティセンター（上野）
10	小浜市総合福祉センター（サン・サンホーム小浜・遠敷）
11	今富コミュニティセンター（和久里）
12	口名田保育園（滝谷）
13	中名田保育園（和多田）
14	加斗小学校（荒木）

※令和5年4月から、公民館は「コミュニティセンター」に名称を変更しました



行こう、 選挙

投票所へ行けない人や、投票用紙に記入することが難しい人でも、投票できます。

期日前投票

仕事や旅行、冠婚葬祭などで当日投票に行くことができない人は、期日前投票が利用できます。

- 期 間 7月15日④～20日⑤
- 時 間 8時30分～20時
- 投票所 市庁舎（大手町）1階市民ホール

郵便投票

体に重い障がいがあるなどの理由で、投票所に行くことができない人が、自宅などで投票する制度です。

障がいの程度や投票の手続きなどに細かい定めがあり、事前に申請が必要になるため、希望する場合は早めに問い合わせてください。



不在者投票

長期の出張など、何らかの理由で市内にいない場合、滞在している市町村の選挙管理委員会で投票することができます。ただし、小浜市選挙管理委員会から投票用紙を取り寄せる必要がありますので、早めに問い合わせてください。

また、福井県選挙管理委員会が指定する病院や老人ホームなどに入院（所）している人は、施設で投票ができます。投票の手続きは、施設を通して行いますので、入院（所）している施設に相談してください。

点字・代理投票

目の不自由な人は、点字による投票ができます。また、体が不自由なため、自分で投票用紙に記入することができない人は、代理投票（担当職員が代理で記入）ができます。

令和6年小浜市長選挙

7月21日④

投票開票

小浜市長選挙立候補予定者説明会

●日時 6月12日④9時30分～ ●場所 市庁舎（大手町）4階大会議室 ●対象 小浜市長選挙立候補予定者とその関係者

■問い合わせ 小浜市選挙管理委員会 ☎ 64・6002



結婚新生活を 応援しています！

新生活を始める新婚夫婦を対象に、結婚に伴う費用の一部を応援しています。

結婚新生活支援補助金

【対象費用】※4月1日～令和7年3月31日に支払った費用

- 住宅取得費用（建物の購入費用）
- リフォーム費用（建物の修繕、増改築、設備更新などの工事費用）
- 住宅賃貸費用（賃料、敷金・礼金、共益費、仲介手数料）
- 引っ越し費用（引っ越し業者・運送業者に支払う費用）

【補助上限額】

婚姻日時点の夫婦の年齢が共に29歳以下 ▶▶ **60**万円

婚姻日時点の夫婦のいずれかの年齢が30歳以上 ▶▶ **30**万円

早婚夫婦支援金

【支援金額】

婚姻日時点の夫婦のいずれかの年齢が25歳以下 ▶▶▶ **40**万円

婚姻日時点の夫婦のいずれかの年齢が26～29歳 ▶▶▶ **30**万円

上の補助金・支援金共通

【対象夫婦】

- 令和6年1月1日～令和7年3月31日に婚姻
- 婚姻日時点の年齢が共に39歳以下
- 令和5年の夫婦の合計所得が500万円未満
- 市に住民票の登録があり、市税を滞納していない

【申請期限】

令和 **7**年 **3**月 **31**日^①

結婚新生活
支援補助金



◀早婚夫婦支援金

■問い合わせ 子ども未来課 ☎ 64・6013 ✉ kodomomirai@city.obama.lg.jp

健康 生活のとびら

いびきや日中の眠気で お困りではありませんか

睡眠時無呼吸症候群（すいみんじむこきゅうしょうこうぐん）とは、寝ている間に息が止まってしまう病気です。ほとんどの場合、空気の通り道が狭くなっていることが原因なので、いびきもよく見られます。無呼吸を繰り返すと熟睡できず、日中の眠気につながったり、朝起きた時に頭痛やだるさを感じることもあります。

いろいろな合併症

睡眠時の無呼吸は、高血圧や動脈硬化の原因になると言われており、心筋梗塞や脳卒中のリスクが高くなります。また、日中の眠気による事故の危険性もあるため、正確な診断と早めの治療が大切です。

検査は気軽にを行うことができ、自宅で行う簡易検査と、1泊2日の入院を伴う精密検査があります。精密検査では睡眠中の脳波や心電図、呼吸状態な



耳鼻いんこう科
佐々木千愛 医師

杉田玄白記念 公立小浜病院
問い合わせ ☎ 52・0990

どを詳しく調べることができるので、より正確に無呼吸の状態を知ることができます。

体に合わせた治療法

CPAP（シーパップ）療法は、睡眠時にマスクを鼻にあてて、装置で空気を送り出すことで、空気の通り道を広げる治療法です。軽症であれば、マウスピースを装着することで改善する場合があります。扁桃が大きく、のどの空間が狭い場合は、扁桃摘出術やのどの粘膜を少し切除して広げる手術もあります。アレルギー性鼻炎などで鼻の通りが悪い方は、鼻の治療をすることで無呼吸状態も改善する場合があります。また、体重が増えているいびきが気になるようになった方は、減量すると、改善することも多いです。まずはお気軽にご相談ください。

【今月の表紙】

第41回 OBAMA 若狭マラソン大会



（遠敷・4月21日）

4種目19部門、計1,564人のランナーが全国各地から参加。地域住民や家族など、沿道からの声援を受けながら若狭路を駆け抜けました

小浜市では、インターネットを通して情報発信中

事業やお知らせなど
ホームページ



市内の出来事などを発信中！

広報担当者の取材内容などを掲載。
フォローをお願いします

出来事やお知らせなど

ツイッター
X (旧 Twitter)



フェイスブック
Facebook



イベント告知
インスタグラム
Instagram



小浜市防災メール

災害や避難の情報をお知らせします。登録は、右の二次元コード (<https://mail.cous.jp/bousaiobama/>) から手続きしてください



※要予約 問問い合わせ 医休日当番医 (☆:小児患者は小浜病院対応)

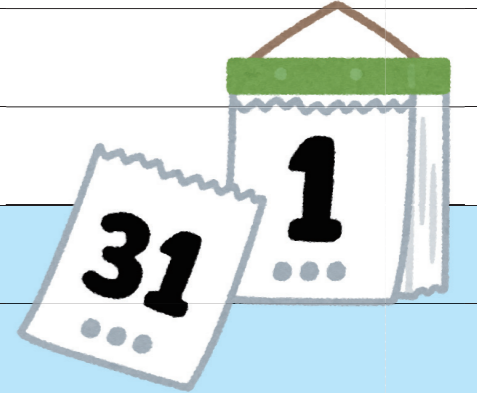
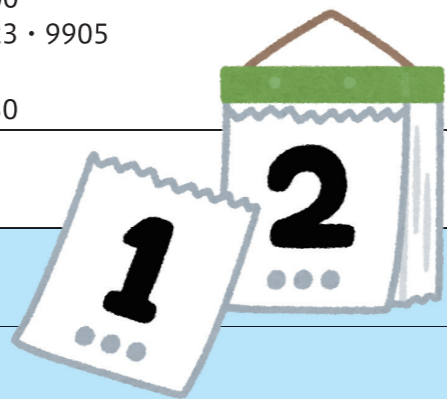
市図 市立図書館 県図 若狭図書学習センター プ 温水プール

16日 日	医小津外科医院☆ (日吉) ☎ 52・0072	休館日 市図
17日 月	エイズ、肝炎検査※ (相談は随時受付) 9:00～10:30 (若狭健康福祉センター・四谷町) 問同 ☎ 52・1301	県図 プ
18日 火	精神保健相談※ 10:00～11:30 (若狭健康福祉センター・四谷町) 問同 ☎ 52・1301 行政相談※ 13:30～14:30 (市庁舎・大手町) 問 コミュニティ支援課 ☎ 64・6009 臨床心理士によるこころの相談※ 9:30～11:30 (健康管理センター・南川町) 問 生活サポートセンターあいあい (同施設内) ☎ 64・6012	市図
19日 水	福祉の仕事に関する相談 13:30～15:30 (ハローワーク小浜・後瀬町) 問 県社会福祉協議会嶺南支所 ☎ 52・7833 こころの相談 10:00～16:00 (サン・サンホーム小浜・遠敷) 問 市社会福祉協議会 ☎ 56・5802	
20日 木	高齢者向け法律相談※ 13:00～16:00 (県社会福祉協議会嶺南支所・白鬚) 問同 ☎ 52・7833	
21日 金	こころの相談 12:00～17:00 (つみきハウス・後瀬町) 問同 ☎ 53・1190	
22日 土	結婚相談 (本人のみ) 13:30～15:30 (文化会館・大手町) 問 市婦人福祉協議会 ☎ 090・4329・0346	
23日 日	医しんたにクリニック☆ (駅前町) ☎ 64・5321	
24日 月		県図 プ
25日 火		市図
26日 水	こころの相談 10:00～16:00 (サン・サンホーム小浜・遠敷) 問 市社会福祉協議会 ☎ 56・5802	市図
27日 木	出張年金相談※ 10:00～12:00、13:00～15:00 (文化会館・大手町) 問 敦賀年金事務所 ☎ 0770・23・9905 司法書士法律相談※ 14:00～16:00 (県嶺南消費生活センター・白鬚) 問同 ☎ 52・7830	県図 ※ 2Fのみ
28日 金	こころの相談 12:00～17:00 (つみきハウス・後瀬町) 問同 ☎ 53・1190	
29日 土		
30日 日	医中山クリニック (多田) ☎ 56・5588	

ITのビジネス活用に関する相談 9:00～17:00 (12月29日～1月3日除く平日)
(県産業情報センター嶺南支所・白鬚) 問同 ☎ 52・1500

相談・休日当番医・公共施設休館日 6月

1日 土		休館日
2日 日	医木村医院☆ (四谷町) ☎ 53・1260	
3日 月	エイズ、肝炎検査※ (相談は随時受付) 9:00～10:30 (若狭健康福祉センター・四谷町) 問同 ☎ 52・1301	県図 プ
4日 火	精神保健相談※ 10:00～11:30 (若狭健康福祉センター・四谷町) 問同 ☎ 52・1301 弁護士法律相談※ (予約開始 5月28日☎ 9:00) 13:30～15:00 (働く婦人の家・大手町) 問 福井弁護士会 ☎ 0776・23・5255 特設人権相談 10:00～16:00 (働く婦人の家・大手町) 問 福井地方法務局小浜支局 ☎ 52・0238	市図
5日 水	女性向け出張就業相談 10:00～15:00 (働く婦人の家・大手町) 問 ふくい女性活躍支援センター ☎ 0776・41・4244 こころの相談 10:00～16:00 (サン・サンホーム小浜・遠敷) 問 市社会福祉協議会 ☎ 56・5802	
6日 木		
7日 金	こころの相談 12:00～17:00 (つみきハウス・後瀬町) 問同 ☎ 53・1190	
8日 土		
9日 日	医いちせクリニック (南川町) ☎ 53・2415	
10日 月		県図 プ
11日 火		市図
12日 水	心配ごと相談 13:00～16:00 (サン・サンホーム小浜・遠敷) 問 市社会福祉協議会 ☎ 56・5802 こころの相談 10:00～16:00 (サン・サンホーム小浜・遠敷) 問 市社会福祉協議会 ☎ 56・5802	
13日 木	出張年金相談※ 10:00～12:00、13:00～15:00 (文化会館・大手町) 問 敦賀年金事務所 ☎ 0770・23・9905 結婚相談 9:30～11:30 (文化会館・大手町) 問 市婦人福祉協議会 ☎ 090・4329・0346	
14日 金	こころの相談 12:00～17:00 (つみきハウス・後瀬町) 問同 ☎ 53・1190	
15日 土		



市に定住して就業する人の奨学金返還を助成します

■問い合わせ 未来創造課 ☎ 64・6008

市では、若者の市内定住を促進するため、市に定住して就業する人の奨学金返還を助成します。

▶対象者

公務員（独立行政法人を含む）以外かつ前年度末時点で30歳未満の市が定める要件を満たす人

【要件の一部】

- 大学・短期大学・大学院・高等専門学校（第4学年および第5学年）・専修学校（専門課程）を卒業した人
- 令和4年4月1日以降、新たに嶺南地域の事業所などで正規社員として就業（自営業を含む）し、今後5年以上就業する見込みの人
- 市に住民登録がある上で、過去に1年以上市に住んでいて、今後継続して5年以上市に住む見込みの人

▶募集人数 12人程度

※応募者多数の場合は、別途認定の可否を判断

▶助成期間 5年間

▶対象の奨学金

次のうちいずれか

- 独立行政法人日本学生支援機構法で定める第一・第二種学貸与金
 - 市が貸与する大学奨学金
 - 他の地方公共団体が設ける貸与型奨学金
- ※いずれも海外留学目的は除く

▶助成額

年度内の返還計画に基づく金額のうち、年10万円を上限（ただし、初年度と最終年度は年5万円を上限）

▶申請期間 6月3日(月)～12月2日(月)

助成を希望する人は、必要書類を添えて申請をお願いします。詳しくは、未来創造課まで問い合わせてください



▲市公式HP

北陸新幹線小浜・京都ルート全線開業に向けた機運醸成活動を補助します

■問い合わせ 新幹線・交通まちづくり課 ☎ 64・6067

市では、北陸新幹線小浜・京都ルート全線開業に向けた機運醸成を図るため、啓発活動などの経費の一部を補助します。

▶応募資格

市内に活動拠点があり、5人以上で構成する団体（まちづくり団体のほか、小中学校や高校なども対象）

▶対象事業

地域の皆さんが主体となって取り組む活動で、令和7年3月20日までに完了するもの

▶助成額

- 看板製作など持続性が高いもの
上限30万円、補助対象経費の10分の10以内
- その他イベントの開催など
上限10万円、補助対象経費の2分の1以内

▶申請書類

- 事業計画書および収支予算書（市公式HPで入手可能）
- その他必要に応じて、活動内容がわかるもの



▶募集期間 5月27日(月)～6月28日(金)

▶選考方法 書類審査

▶応募方法

期間中に申請書類をメール、郵送、持参のいずれかで新幹線・交通まちづくり課へ提出

詳しくは、新幹線・交通まちづくり課まで問い合わせてください



▲市公式HP

数値は表示桁未満を四捨五入しているため、合計などが合わない場合があります

■一般会計（歳入）

(単位：万円・%)

科目	予算額	収入済額	(うち下半期分)	執行率
市税	37億4,594	35億9,203	(15億3,156)	95.9
地方譲与税	1億6,847	1億6,847	(1億1,539)	100.0
利子割交付金	125	125	(76)	100.0
配当割交付金	2,526	2,526	(1,979)	100.0
株式等譲渡所得割交付金	2,665	2,665	(2,665)	100.0
法人事業税交付金	1億55	1億55	(5,354)	100.0
地方消費税交付金	7億2,109	7億2,109	(3億1,762)	100.0
環境性能割交付金	1,946	1,946	(1,454)	100.0
地方特例交付金	2,779	2,779	(323)	100.0
地方交付税	55億4,051	55億4,051	(20億648)	100.0
交通安全対策特別交付金	243	243	(116)	100.0
分担金及び負担金	1億2,487	8,656	(5,364)	69.3
使用料及び手数料	1億7,487	1億6,221	(9,035)	92.8
国庫支出金	29億3,811	24億9,622	(18億1,815)	85.0
県支出金	18億461	9億7,701	(8億1,605)	54.1
財産収入	4,445	2,413	(1,922)	54.3
寄附金	2億5,730	2億4,688	(2億6)	96.0
繰入金	3億8,888	3億8,484	(3億8,484)	99.0
繰越金	7億1,452	7億1,452	(0)	100.0
諸収入	6億134	6億4,607	(5億7,216)	107.4
市債	8億9,896	1億8,536	(1億8,486)	20.6
合計	183億2,730	161億4,928	(82億3,004)	88.1

■一般会計（歳出）

(単位：万円・%)

科目	予算額	支出済額	(うち下半期分)	執行率
議会費	1億8,036	1億6,731	(8,277)	92.8
総務費	28億1,173	24億1,305	(15億6,837)	85.8
民生費	61億7,801	47億233	(27億7,132)	76.1
衛生費	21億2,605	19億5,048	(14億3,019)	91.7
労働費	1億3,639	1億3,223	(922)	96.9
農林水産業費	7億8,985	6億8,595	(4億7,366)	86.8
商工費	6億4,944	5億7,108	(1億6,884)	87.9
土木費	21億2,389	12億9,347	(4億8,312)	60.9
消防費	5億6,163	5億6,163	(2億3,455)	100.0
教育費	11億7,922	10億992	(5億8,635)	85.6
災害復旧費	3,033	2,421	(2,421)	79.8
公債費	15億5,258	14億9,621	(7億6,664)	96.4
予備費	783	0	(0)	0.0
合計	183億2,730	150億785	(85億9,924)	81.9

■特別会計

(単位：万円・%)

会計名	予算額	収入			支出		
		収入済額	(うち下半期分)	執行率	支出済額	(うち下半期分)	執行率
国民健康保険事業	30億8,534	28億3,487	(18億88)	91.9	29億1,720	(18億3,420)	94.6
後期高齢者医療	4億5,404	4億3,014	(2億8,115)	94.7	4億3,658	(2億9,186)	96.2
介護保険事業	38億1,084	31億327	(15億6,246)	81.4	32億7,430	(18億1,058)	85.9
農業集落排水事業	4億9,490	6億466	(4億7,340)	122.2	4億6,504	(2億6,101)	94.0
漁業集落環境整備事業	5,618	5,662	(4,263)	100.8	4,399	(2,552)	78.3
産業団地整備事業	1,669	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0
加斗財産区運営事業	19	19	(19)	100.2	18	(17)	94.6

■企業会計

(単位：万円・%)

区分	予算額	収入			支出			
		収入済額	(うち下半期分)	執行率	支出済額	(うち下半期分)	執行率	
水道事業	6億771	6億256	(3億43)	99.2	5億8,270	5億4,074	(2億9,848)	92.8
	5,306	5,037	(5,037)	94.9	3億5,560	3億2,233	(2億3,292)	90.6
下水道事業	12億1,800	12億2,119	(9億1,371)	100.3	11億8,713	11億5,885	(9億8,294)	97.6
	9億4,966	8億1,897	(6億3,278)	86.2	14億1,186	12億8,876	(8億8,938)	91.3

令和5年度下半期の財政状況

■問い合わせ 財政課 ☎ 64・6010

3月31日現在の、令和5年10月1日～令和6年3月31日の予算執行状況などを公表します。

※この公表は法令に基づいて本紙に掲載しています

■市財産の現在高

土地	1,132,817㎡
建物	182,387㎡
山林	2,878,700㎡
有価証券	1億100万円
出資による権利	1億1,390万円
基金	一般会計 35億9,235万円
	特別会計 5億5,305万円

■市債、一時借入金の現在高

一般会計	139億2,040万円
特別会計	18億2,053万円
企業会計	113億6,070万円
一時借入金	0万円

市民1人当たり*で換算しました(一般会計分)

市民1人当たりの税負担額	… 134,519円
市民1人当たりに使われるお金	… 658,143円
市民1人当たりの市債残高	… 499,889円
市民1人当たりの基金残高	… 129,003円

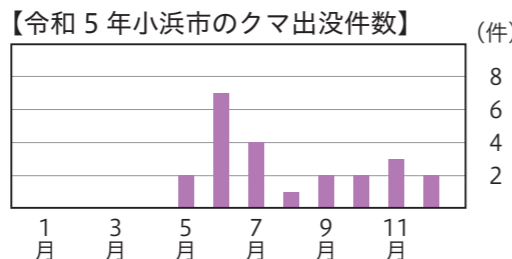
*人口は27,847人(3月31日現在)で計算

ツキノワグマの出没に注意しましょう

■問い合わせ 里山里海課 ☎ 64・6024

昨年は、全国で過去最多、県内においても2件の人身被害が発生しました。小浜市内では、人身被害は発生していませんが、通学路や保育園・市道付近、家の敷地内などで目撃されたほか、11月末～12月上旬にかけ、山沿いの集落で連続して、敷地内の果樹の実を物色する事例がありました。

市では、令和6年もクマの出没機会が多くなると予想しています。中でも、クマが繁殖期を迎える6月は、例年、出没件数が増加していますので、注意してください。



▶クマの出没や家屋侵入への対策

- 家周辺の果樹の実を早期に収穫する
- 外に生ごみなどを放置しない
- 戸締りを徹底する など

▶クマを目撃したら

落ち着いてその場を離れ、里山里海課または小浜警察署 ☎ 56・0110 まで連絡してください。



空き家を適正に管理しましょう

■問い合わせ 営繕管財課 ☎ 64・6073

市では、空き家の適正管理を促進するため、建物の外観調査や内部確認、換気、通水作業などの管理を、業者が代行するサービスの費用の一部を支援しています。

▶補助対象者

市内の空き家を適正に管理するため、管理代行サービスの継続的な利用を開始する人

▶補助要件

福井県管理代行サービス事業者登録をしている業者が提供するサービスを利用すること など

▶補助率

費用の3分の1 (上限36,000円/年)
※その他、条件があります
詳しくは問い合わせてください



市HP



勤労者・就業者生活安定資金を活用しましょう

■問い合わせ 商工振興課 ☎ 53・9705

市では、車を購入するなど、働いている皆さんの生活を豊かにするための融資制度を設けています。

▶融資限度額

200万円

▶利率

3年以内1.60%、3年超え7年以内1.90%
※記載の利率は、令和6年4月1日現在のもの
であり、時期に応じて変動する可能性があります

▶申し込み

- 【勤労者 (会社などに勤めている人)】
北陸労働金庫
- 【就業者 (自営業を営む人)】
小浜信用金庫の各店舗



市HP



「ふくいインターンシップ」を開催します

県定住交流課 ☎ 0776・20・0638

- ▼とき 8月5日(月)～9月22日(日)(祝)
- ▼ところ 県内企業
- ▼対象 2026～2028年3月に大学・短大・高専・専修学校などを卒業予定者
- ▼申し込み 左下の二次元コードから
- ▼申込期限 6月30日(日)

「ふくいに決めようUターン就職フェア(東京・大阪)」を開催します

県定住交流課 ☎ 0776・20・0638

- ▼とき/ところ
【東京会場】6月9日(日)13時～16時 / 都立産業貿易センター浜松町館(東京都)
【大阪会場】6月30日(日)13時～16時 / OMMビル(大阪府)
- ▼対象 大学・短大・高専・専修学校の学生や、移住・転職希望者など
- ▼申し込み 左下の二次元コードから

第1回小浜市成人大学講座・家庭教育講演会を開催します

生涯学習スポーツ課 ☎ 64・6033

- ▼とき 6月29日(土)10時～11時30分
- ▼ところ 今富コミュニティセンター(和久里)
- ▼内容 「ほめる」について考える」をテーマに、ほめ方のこつや、ほめることが大切な理由の講演
- 【講師】福井大学 藤岡徹准教授(ふじわか)
- ▼参加費/定員 無料/30人
- ▼申し込み 生涯学習スポーツ課へ電話もしくは右の二次元コードから
- ▼申込期限 6月26日(水)

里親制度オンライン説明会を開催します

県家庭養護推進ネットワーク ☎ 0776・50・3672

さまざまな事情により家庭で暮らすことができない子どもを迎え、成長を支援する里親の制度や県内里親の養育体験談、登録までの流れなどを聴くことができる説明会です。

- ▼とき 6月15日(土)13時～14時30分
- ▼対象 里親制度に関心のある人
- ▼参加費 無料
- ▼申し込み 右の二次元コードから
- ▼申込期限 6月7日(金)

「学生が考える」まちづくりコンテストを開催します

未来創造課 ☎ 64・6008

高校生以上の学生を対象に、まちづくりに関するアイデアや活動のコンテストを開催します。

- ▼参加要件 次の①②を満たすこと
①市内の高校・専門学校・大学などに通学する学生の複数人によるチーム
※メンバーは複数校にまたがっても可
- ②現地調査やフィールドワークを行う
- ▼参加費 無料
- ※調査などにかかる費用は各自で負担
- ▼申し込み 未来創造課もしくは市HPで入手できる申込用紙を同課窓口へ提出
- ▼申込期限 7月31日(水)

わくわく手話教室(基本編)を開催します

生活サポートセンターあいあい(健康管理センター内) ☎ 64・6012

- ▼とき 6月29日(土)10時～12時
- ▼ところ 健康管理センター(南川町)
- ▼定員 20人
- ▼申し込み 生活サポートセンター あいあいへ電話もしくはメール (genki@city.obama.lg.jp)
- ▼申込期限 6月14日(金)

----- 有料広告 -----

「広報おばま」

広告随時募集中!

インターネットはケーブルテレビがお得!
テレビ+ネットの「セット割」開始!

1Gbps サービス
通常料金 月額 4,950円
テレビ契約とセットで 月額 4,400円 (プロバイダ料金を含む)

月額 550円 割引します!

詳しくはチャンネル0までお問合せ下さい。
☎ 0770-52-7200

安心と信頼 地元の石屋さん
お墓ディレクター(1級)在籍
(日本石材産業協会登録第12-100024号)

(有)杉田石材店

お気軽にご来店下さい。
お電話でのご相談も承ります。

小浜市小浜広峰 55
☎ (0770)52-0748・FAX(0770)52-0853

小浜警察署が運転免許証の 自主返納出張窓口を開設します

生活安全課

- ▼とき 6月3日(月)9時～13時
- ▼ところ 市庁舎(大手町)
- ▼持ち物 有効期限内の運転免許証
※代理人が申請する場合は、小浜警察署へ問い合わせてください
- ▼問い合わせ
【運転免許証の自主返納に関すること】
小浜警察署 ☎56・0110
【自主返納後の支援に関すること】
生活安全課 ☎64・6007

ウィッグ・補整具などの 購入費を助成しています

生活サポートセンターあいあい(健康管理センター内)

☎64・6093

- ▼対象 次の①～④すべてに該当する人
①市に住所を有する
②がん治療を受けた・受けている
③過去に県および他の自治体から補整具購入費の助成を受けていない
④市税の滞納がない
- ▼助成要件 購入してから1年を経過しない補整具などの購入費
- ▼助成率 購入費の2分の1(上限1万円)
- ▼申請方法 生活サポートセンターあいあいもしくは市HPで入手できる申請書を同センター窓口へ提出

対象者に歯周病検診の 案内を送付しています

生活サポートセンターあいあい(健康管理センター内)

☎64・6093

- ▼対象 今年度40・50・60歳になる人
- ▼ところ 指定歯科医療機関
- ▼費用 300円
- ▼受診期限 10月31日(土)
- ▼申し込み 希望者は案内に記載の二次元コードから申し込みむか、生活サポートセンターあいあいへ電話

情報公開請求の状況を公表します

総務課 ☎64・6002

市では、開かれた市政を推進するため、公文書を公表しています。令和5年度は、23件の情報公開請求があり、次のように公開しました。

- ▼公開および一部公開 20件
- ▼非公開 2件
- ▼請求取り下げ 1件
- ▼審査請求 0件

個人情報の開示請求の 状況を公表します

総務課 ☎64・6002

市では、個人情報適正に取り扱い、プライバシーの保護に努めています。令和5年度の個人情報の開示請求は0件でした。

ふくい福祉就職フェアを 開催します

県社会福祉協議会嶺南支所 ☎52・7833

- ▼とき 6月22日(土)13時～15時40分
- ▼ところ 敦賀市福祉総合センター「あいあいプラザ」(敦賀市)
- ▼対象 福祉の職場に関心のある人など
- ▼内容 【1部】福祉の仕事セミナー、【2部】オンライン職場見学会、【3部】職場説明・面談会
- ▼申し込み 同支所HPで入手できる申込書をFAX(52・7834)もしくはメール(tr-jinzai@f-shakyo.or.jp)
- ※3部のみ参加の場合は不要
- ▼申込期限 6月17日(日)

「クリーンアップふくい大作戦」 に伴い、不法投棄のごみなどを 受け入れます

環境衛生課 ☎64・6016

- ▼燃やすごみ
【燃やすごみ】
▼とき 6月2日(日)9時～16時
- ▼ところ 若狭広域クリーンセンター(高浜町)
- ▼とき 6月2日(日)8時30分～12時
- ▼ところ リサイクルプラザ(深谷)
- ※雨天の場合も受け入れます
- ※家庭や事業所のごみは受け入れません

PM2.5と 光化学オキシダント に注意しましょう

環境衛生課 ☎64・6016

県では、人体に影響を及ぼす大気中の微小粒子状物質「PM2.5」と「光化学オキシダント」の濃度を測定し、注意喚起を実施しています。

【PM2.5】大気中のPM2.5濃度の日平均値が70 μ g/m³を超えると予測される場合

【光化学オキシダント】大気中の光化学オキシダント濃度が0.12ppm以上となる状態が継続すると認められる場合

▼注意喚起方法 市内全域に防災行政無線で放送。保育園、小学校、高齢者介護施設などへは、電話やFAXなどで連絡

▼対処方法
□不要な外出や屋外での長時間の激しい運動は控える
□換気や窓の開閉は、必要最小限にする など



男女共同参画週間

「コミュニティ支援課 ☎64・6009

6月23日(日)～29日(土)は、「男女共同参画週間」です。
誰もが、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を發揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、一人ひとりの取り組みが必要です。
性別に関わらず、多様な選択ができる社会を目指して、この機会に考えてみましょう。

蛇口のパッキンを 無料で取り替えます

上下水道課 ☎64・6029

希望者の蛇口のパッキンを無料で取り替えます。また、自分で交換する場合には、無料で5個まで提供します。
▼申し込み 上下水道課まで電話
▼申込期限 6月7日(金)
▼取り替え時期 6月中旬以降
※混合栓など、取り替えできない場合もあるため、確認してから申し込んでください
※井戸水の蛇口のパッキンは取り替え、提供の対象外です
※数に限りがあるため、昨年利用した人は、申し込みを控えてください

募集

「第31回若狭小浜第九演奏会」 合唱団員

文化会館 ☎53・9700

- ▼会費 6000円
※高校生以下は無料
- ▼申し込み 文化会館もしくは市HPで入手できる申込書を同館へ提出
- ▼申込期限 6月23日(日)
- ▼発会式
▼とき 7月9日(火)19時30分
- ▼演奏会
▼とき 12月8日(日)14時30分
- ▼ところ 文化会館(大手町)
- ▼練習
▼とき 7月9日(火)～12月3日(火)の毎週火曜日19時30分～21時
- ▼ところ 文化会館(大手町)
- ▼練習曲目 ベートーベン交響曲第九番・第四楽章



放送大学2024年度 第2学期学生(10月入学)

放送大学福祉学習センター ☎0776・22・6361

学位を取得する、教養を身に付ける、興味のある分野を学ぶなど、さまざまな目的で学べる、文部科学省・総務省所管の通信制大学です。
▼出願期間 6月10日(月)～9月10日(火)
▼出願方法 同大学HPもしくは郵送
▼入学料 7000円
▼授業料 6000円/単位

ひとり親家庭のための 介護職員初任者研修 受講生

子育て応援センターすくすく(健康管理センター内)

☎64・6128

- ▼とき 6月29日(土)～12月1日(日)の土日(全22回)9時30分～16時30分
もしくは9時～17時
- ▼ところ
【座学】サン・サンホーム小浜(遠敷)
【実技】若狭医療福祉専門学校(美浜町)
- ▼対象 ひとり親家庭の母や父、寡婦
- ▼受講料/定員 無料/20人
※テキスト代5500円が別途必要
- ▼申し込み 県母子寡婦福祉連合会 ☎0776・21・0733まで電話
- ▼申込期限 6月14日(金)

ひとり親家庭のための パソコン講習会 受講生

子育て応援センターすくすく(健康管理センター内)

☎64・6128

▼とき 6月8日(土)・15日(土)
- ▼ところ 若狭医療福祉専門学校(美浜町)
- ▼対象 ひとり親家庭の母や父、寡婦
- ▼内容 PowerPointを用いて、資料作りなどの技術を学習
- ▼受講料・定員 無料・10人
※テキスト代が別途必要
- ▼申し込み 県母子寡婦福祉連合会 ☎0776・21・0733まで電話
- ▼申込期限 6月6日(木)

原子力規制委員会 行政職員

原子力規制庁 ☎03・3581・3352

- ▼募集職種 原子力検査官、原子力防災専門官 など
- ▼求める人材
□原子力施設の運転、保全、検査、設計などの専門知識がある人
□放射性廃棄物管理・処分の専門知識がある人
□火災、防災、放射線、土木、建築などの専門知識がある人 など
- ▼申込期限 6月28日(金)

Photo News

フォトニュース



平和を祈って舞う「浦安の舞」

谷田部区民らが見守る中同区内の4・6年生4人が曲に合わせて厳かに舞を奉納(若宮八幡神社・4月28日)

北陸新幹線敦賀以西の早期着工・整備に向け

松崎市長らが福井県庁を訪れ杉本知事らと早期着工に向けた活動方針などを意見交換(福井市・5月8日)



観光シーズン到来

若狭に春の訪れを告げる「蘇洞門開き」が開催。式典のほか安全祈願祭が執り行われる(川崎一丁目・4月13日)



ふるさとの歴史を後世に

小浜の歴史と文化を伝えるボランティアガイド「若狭の語り部」発足30周年記念式典が挙(まちの駅旭座・4月16日)

笛や太鼓の音が鳴り響く「お城まつり」

小浜神社の例祭が営まれ雄獅子2頭が雌獅子1頭をめぐる恋争いを繰り広げる(城内一丁目・5月3日)



まちの駅オープン8周年を記念

物販や大道芸のほか緑日遊びなどを楽しめるブースが設けられ家族連れなどでにぎわう(まちの駅・5月5日)

小浜市子ども会 ジュニアリーダーズ クラブ

やりがいは
子どもたちの成長



「月に3〜4回、みんなで集まって、主に宿泊行事の話合いを重ねている。時には、計画通りに運営できず、難しいと感じることもあるが、1泊2日の期間で、子どもたちが成長する姿や、楽しんでいる様子を見ることができると、活動のやりがいを話す小矢さん。「今後、子どもたちが楽しめるレクリエーションの種類を増やすことが目標。一人ひとり違うジュニアリーダーの個性を尊重しながら、協力して取り組んでいきたい」と、思いを語ってくれました。

現在、中学2年生〜高校3年生の10人が所属し、小学生を対象とした宿泊行事の企画・運営や、地域行事の手伝いなどを行うジュニアリーダーズクラブ。会長を務める若狭高校2年生の小矢結貴さん(写真右から2人目)は、過去に所属していた兄や知り合いの取り組みを見て興味を持ち、活動に参加しました。

～OBAMA日和～ おばまでつながる おばまでつなぐ



若狭消防組合 若狭消防署 にしの さや 西野 沙弥 さん (19歳)

「ありがとう」がやりがいに

「市民を火災から守りたい」、「困っている人を助きたい」という思いから、消防士を志した西野さんは、高校を卒業し、消防学校で6カ月間の初任教育を受けた後、若狭消防組合若狭消防署に配属され、今年で2年目。日々現場を想定した訓練に励み、地元小浜の人々の安心安全な生活を守っています。

「相手が慌てているときこそ、優しい声掛けや、落ち着いた対応を心掛けている」と、話す西野さん。「救助した人の家族から、「ありがとう」など感謝の言葉を掛けられると、この仕事をやっていて良かったと感じる」と、笑顔を見せます。

西野さんは、「現場では、訓練のように思い通りにはできず、自分の力不足を感じる。もっと知識と経験を増やし、臨機応変に対応できるようがんばりたい」と話し、「女性消防士の数はまだまだ少ない。自分の仕事を通じて、男女関係なく消防士になれるというのを多くの人に知ってもらい、目指す人が増えてくれるとうれしい」と、思いを語ってくれました。

6

月

イベントスケジュール

~Event Schedule~

時=期日、時間 所=会場 対=対象者(記載のないものは誰でも参加可) 内=内容
金=料金(記載のないものは入場・参加無料、ただし商品購入などは別途料金が必要)
申=申し込み方法・定員 問=問い合わせ先

要予約 は参加に事前連絡が必要

『グッド・トイ講演会』

要予約

時 5日(水) 10時~11時
対 1歳以下の子の保護者
内 幼児教育アドバイザーから、おもちゃを介しての子どもへの関わり方やおもちゃの意義を教わります
※子どもを連れての参加可

『ママヨガ』

要予約

時 19日(水) 10時~11時
対 0歳児の母親
内 インストラクターによるヨガ
【講師】スカイヨガインストラクター関和絵さん
※子どもを連れての参加可

『誕生会』

要予約

時 26日(水) 10時~11時
対 6月生まれの子の未入園児と保護者
内 6月生まれのお友だちみんなで祝いましょう

金 参加費100円+保険料(年間500円、1日50円)
申 問い合わせ先へ電話
※開催1週間前の月曜日から受け付け
所 子育て支援センター(南川町・健康管理センター内)
問 子育て支援センター ☎ 64・6134

『ちち☆ははサポートクラブ』

時 22日(土) 10時~12時
※時間中の出入り自由
所 サン・サンホーム小浜(遠敷)
内 発達に気がかりな子どもの日頃の様子や子育ての悩み、保育園や学校のことなど自由に語り合い、情報交換ができます
問 生活サポートセンターあいあい(健康管理センター内) ☎ 64・6012

高齢者いきいき情報



『カフェ・ぽ~れ』

時 21日(金) 10時~11時30分
所 小浜コミュニティセンター(日吉)
内 脳トレ・歌・体操などで楽しみましょう
金 100円
問 坂上和代さん ☎ 090・5686・4147

「キミの推しえほんグランプリ」開催中

『おはなし会と作ってあそぼ!』



時 8日(土) 11時~
対 幼児~小学生と保護者
内 【おはなし】カタツムリくん、てるてるてんきになあれ
【こうさく】ポケモンのコダックとプリンのでてるてるぼうずをつくろう

『おばま児童文学会「風夢」のおはなし会』

時 22日(土) 11時~
対 未就学児と保護者
内 【絵本】コッコさんとあめふり、はっぱのおうち ほか

所 市立図書館(白鬚)
問 市立図書館 ☎ 52・1042

『プレパパ&プレママ講座 栄養・妊娠編「妊娠中からのからだづくり」』

時 8日(土) 10時~11時30分
内 妊娠中の栄養や、妊娠経過を学びます
【持ち物】母子手帳 **要予約**

『プレパパ&プレママ講座 育児編「ミュージックケアでリフレッシュ、育児を楽しむには」』

時 12日(水) 10時~12時
内 少し動きながら、音楽を使った活動「ミュージックケア」を通して、育児の楽しさを学びます
【持ち物】母子手帳、運動のできる服装 **要予約**

所 働く婦人の家(大手町)
対 妊婦とそのパートナー
申 各開催日3日前までに「LINE」のホーム画面から、「友だち追加」で右の二次元コードを読み取って手続き
問 小浜助産師会「うぶごえ」 ☎ 090・2128・6299



『つきイチ「バラエティー」』

時 5日(水) 12時~14日(金) 15時
所 市庁舎1階 市民ホール(大手町)
内 第4回アートフェス「象が小浜へやってきた」
問 文化会館 ☎ 53・9700

『季節の調理体験「家庭の賑やか中華」』

時 22日(土)・29日(土) 各日 10時~13時ごろ
所 食文化館(川崎三丁目) **要予約**
対 小学生以上(小学生は保護者同伴)
内 【メニュー】ごぼうとりんごのシャキシャキ中華風肉みそ丼、たまごとトマトのスープ、ごま団子
金 1,000円
申 各回開催日3日前までに問い合わせ先へ電話または、食文化館HPお知らせの「6月の季節の調理体験」ページから申し込み。各回先着16人
問 食文化館 ☎ 53・1000



『第1回おばま芸術祭(第43回小浜市美術展)』

時 4日(水)~16日(土) 10時~15時
※月曜日は休館
※金曜日は20時、土・日曜日は17時、16日は16時まで
所 松永ふるさと交流館(旧松永小学校・上野)
内 絵画や写真などの作品を展示。土日は切り絵や工作などのワークショップのほか、各種団体・サークルの体育館ステージ発表、キッチンカーなどのマルシェも
問 文化会館 ☎ 53・9700

『市場 de マルシェ』

時 22日(土) 9時30分~
所 市総合卸売市場(川崎二丁目)
内 フードロスコーナー、地元生産者・関連店舗などの出店
問 農政課 ☎ 64・6023

子育て応援情報



『授乳育児相談』

時 11日(水)・25日(水) 各日 10時~11時30分
所 働く婦人の家(大手町)
対 授乳中の保護者と乳児
内 助産師による母乳・ミルクの授乳育児の相談。体重・ほ乳量の測定も可能
問 子育て応援センターすくすく(健康管理センター内) ☎ 64・6129

『離乳食とあそびの広場』

時 7日(金) 9時30分~11時30分(受け付けは10時まで)
所 健康管理センター(南川町)
対 0~3歳ぐらいの子どもと保護者
内 【1歳4カ月まで】月齢に合った離乳食の試食、身体計測や発育・発達・離乳食などの子育て相談(身体計測・子育て相談は、希望者のみ)
【1歳5カ月以降】保育園の流れに沿った集団遊び、保護者向けの10分程度のミニ講座
【持ち物】母子手帳、飲み物・おむつなどのお出かけグッズ、食事エプロンや敷きタオルなど(必要な場合)
問 子育て応援センターすくすく(健康管理センター内) ☎ 64・6129



広報おばま

No. 846 令和6年5月24日(金) 発行

本紙の一部には見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



■発行 編集

福井県小浜市 〒917-8585 小浜市大手町6番3号

☎64・6009 FAX53・1016

■印刷

電子メール kouhou@city.obama.lg.jp
若越印刷(株) 小浜営業所



かがやきの1枚

「七色」のように多様な個性が発揮できる場所に
(北塩屋・5月1日)

全天候型子どもの遊び場 キッズプレイパーク「なないろ」
がオープン。早速遊びに来た親子が施設を堪能しました

編集後記

●本紙19ページで取り上げたお城まつりの取材で小浜神社周辺を散策▶旧城下町ということもあってか、車が速度を出せなかったり、通れなかったりする道がたくさんあることを発見しました▶小学生のころの自分だったら、ここで友だちと鬼ごっこや缶蹴りをして遊ぶだろうなと思い、ふと童心に帰りました(将)

●仕事で写真を撮るようになり、今までは何となく目にしてきた写真の一つひとつに、構図やカメラの設定など、どう撮影しているのか考えるようになりました▶同時に、納得のいく写真を撮ることの難しさをひしひしと感じています▶技術はまだ未熟ですが、自分の中で「こだわり」を持って取り組みたいです(吉)

広告随時募集中

▶発行日

毎月25日(土・日・祝日に重なる場合は、直前の平日)

▶部数・配布

1回12,000部発行。主に市内各区を通じて、各世帯へ

▶広告掲載料金

1回1枠(縦5㌘、横5.5㌘)1万円

▶問い合わせ先

コミュニティ支援課 ☎0770・64・6009

火の動き(5月1日)

【人口】27,842人(前月比 -5人)
(前年同月比 -364人)

【男性】13,735人

【転入】121人 【転出】97人

【世帯数】12,254世帯

【女性】14,107人

【出生】13人 【死亡】42人